

R8. 7 月の伊勢まるごと博物館

●内宮エリア（最寄り館：お伊勢まいり資料館・伊勢古市参宮街道資料館）

伊藤小坡美術館 ☎0596-22-2554		伊藤小坡は明治10年（1877）に猿田彦神社宮司である宇治土公貞幹の長女として生まれ、18歳で伊勢の磯部百鱗に入門。21歳で京都に出て森川曾文・谷口香嶠に師事し、京都画壇の中心として活躍した女流日本画家。彼女の作品を中心に展示しています。
休館日	6月 7火 13月 14火 20月 21火 27月 28火	
開館時間	9:30～16:00	
入館料	一般 300円 高校・大学生 200円 小・中学生 100円	

●内宮エリア（最寄り館：伊藤小坡美術館・伊勢古市参宮街道資料館）

お伊勢まいり資料館 ☎0596-24-5353		当館の展示は、江戸時代の絵図や錦絵に登場する伊勢参りの場面をもとに立体的なパノラマで再現したもので、約3,000体にも及ぶ和紙人形がお伊勢さんに押し寄せる様子は圧巻です。 当館は浜幸パール内にありますので、ぜひお立ち寄り下さい。
休館日	7火 14火 21火 28火	
開館時間	9:00～17:00	
入館料	大人 300円 65歳以上 100円 小・中学生 100円	

●倉田山エリア（最寄り館：神道博物館・神宮徴古館農業館・神宮美術館・伊藤小坡美術館）

伊勢古市参宮街道資料館 ☎0596-22-8410		●第29回特別企画展 神都画人・橋本鳴泉とその従弟（橋本平八・北園克衛兄弟）展 7/7火～8/2日（最終日は14:00まで） 伊勢円山四条派の画人・橋本鳴泉と、その従弟で木彫作家として有名な橋本平八、詩人にして写真家、デザイナーとしても活躍した北園克衛（橋本健吉）にスポットを当てて紹介します。 ●伊勢春慶とは？～職人技を見学しよう～ 7/31金 10:00～11:00 ※小中学生対象（保護者も歓迎） 伊勢春慶の製作工程の一部を公開！漆塗り職人の伝統の技を見学できます。申込は前日までに施設（22-8410）へ。
休館日	6月 13月 21火 27月	
開館時間	9:00～16:30	
入館料	無料	

●倉田山エリア（最寄り館：神宮徴古館農業館・神宮美術館・伊勢古市参宮街道資料館）

皇學館大学佐川記念神道博物館 ☎0596-22-6471		日本の歴史・文化の源泉である神道及び神社の紹介を通じ、歴史・伝統・信仰・思想等を正しく伝えることを目的とした皇學館大学附属の博物館です。 6/5金～7/12日ミニ展示「瀬戸内の伊勢信仰－牛窓神社の伝来資料から－」、7/10金～9/26日企画展「皇學館大学史展（仮）」を開催いたします。 ぜひ、ご来館ください。
休館日	5日～9木 19日 26日	
開館時間	平日 9:30～16:30 土曜 9:30～12:30	
入館料	無料	



R8. 7 月の伊勢まるごと博物館

●倉田山エリア（最寄り館：神宮美術館・神道博物館・伊勢古市参宮街道資料館）

神宮徴古館農業館

☎0596-22-1700

休館日	2㊥ 9㊥ 16㊥ 23㊥ 30㊥
入館時間	9:00～16:00 (観覧は 16:30 まで)
入館料	大人 500 円 小・中学生 100 円

【神宮徴古館】は明治42年に日本で最初の私立博物館として創設された伊勢神宮の「歴史と文化の総合博物館」。伊勢神宮について詳しく知っていただくため、おまつりや歴史・文化に関する資料を時代ごとに幅広く展示しています。

【神宮農業館】は「自然の産物がいかに役立つか」をテーマとした日本で最初の私立の産業博物館。皇室から賜った品や伊勢神宮のおまつりで神様にお供えする神饌を始め、産業資料や自然科学系資料も多く収蔵・展示しています。

●倉田山エリア(最寄り館：神宮徴古館農業館・神道博物館・伊勢古市参宮街道資料館)

式年遷宮記念神宮美術館

☎0596-22-5533

休館日	2㊥ 9㊥ 15㊥ 16㊥ 23㊥ 30㊥
入館時間	9:00～16:00 (観覧は 16:30 まで)
入館料	大人 500 円 小・中学生 100 円

●美術館収蔵品展 開催中～7/14㊥

わが国の美術工芸作品の歩みを展望できる「美の殿堂」を目指して活動している当館には、平成5年(1993)開館以来、当代一流の作家の方々から奉納の遷宮奉賛の真心こもる作品が現在約519点収蔵されています。そのコレクションから、約30点を展示しています。

●特集展示 「令和7年度奉納神宮式年遷宮奉賛美術品展」 7/17㊥～11/4㊥

神宮式年遷宮を奉賛して、令和7年度中に新たに奉納された日本画・書・工芸などの美術作品を公開します。

●外宮エリア（最寄り館：伊勢市歴史博物館・神宮徴古館農業館・神宮美術館・神道博物館）

式年遷宮記念せんぐう館

☎0596-22-6263

休館日	14㊥ 28㊥
入館時間	9:00～16:00 (観覧は 16:30 まで)
入館料	大人 300 円 小・中学生 100 円

およそ1300年前から続く、我が国最大のお祭りである「式年遷宮」に関する資料を展示している博物館です。式年遷宮における社殿の建築や、神様に捧げる御装束神宝の調製工程の技を「実物資料」で紹介しています。

外宮正殿原寸大模型前では毎日、式年遷宮のことや神宮のことを解説する「展示ガイド」を開催しています。

R8. 7 月の伊勢まるごと博物館

●外宮エリア（最寄り館：せんぐう館・伊勢河崎商人館）

伊勢市歴史博物館 ☎0596-63-5300		●令和8年度伊勢市歴史博物館 第1回特別展 お木曳をまとうー法被に背負う地域の記憶ー <第3期>陸曳 7/4㊥～8/2㊦ お木曳行事を行う各奉曳団の法被に描かれた 文様に焦点を当て、地域の歴史・民俗的文脈を 読み解きます。
休館日	1㊦ 8㊦ 15㊦ 22㊦ 29㊦	
開館時間	9:00～17:00 (最終入館 16:30)	
入館料	大人 300 円 高校生以下は無料	

●勢田川エリア（最寄り館：伊勢市歴史博物館・神宮徴古館農業館・神宮美術館・神道博物館）

伊勢河崎商人館 ☎0596-22-4810		●商人蔵ミニギャラリー きらく会「ゆかいな仲間展」 ●河崎・絵本の会 7/10㊤ 11:00～11:45 ●伊勢のだいどこ市 7/26㊦ 9:30～13:00
休館日	7㊦ 14㊦ 21㊦ 28㊦	
開館時間	9:30～17:00	
入館料	大人 350 円 高校・大学生 200 円 小・中学生 100 円	

●宮川エリア（最寄り館：山田奉行所記念館・伊勢河崎商人館）

尾崎号堂記念館 ☎0596-22-3198		特別企画展 「号堂この人を知ろう ー尾崎行雄ものがたりー」 7/22㊦～8/30㊦ 小学校高学年程度を対象に、尾崎行雄(号堂) の生涯と功績を、クイズも取り入れてわかりや すく展示します。
休館日	6㊦ 13㊦ 21㊦ 27㊦	
開館時間	9:00～16:30	
入館料	大人 100 円 高校生以下は無料	

●宮川エリア（最寄り館：尾崎号堂記念館・伊勢河崎商人館）

山田奉行所記念館 ☎0596-36-8833		●月例茶会 7/9㊦（毎月第2木曜） ①13時の部②14時の部 ※各回とも定員20名 ミニ講座：郷土の歴史（講師：山口あい子さん） 参加費：500円 申込：記念館に電話（36-8833） ●特別展「伊勢の路面電車展」 7/29㊦～8/19㊦ 参加費：無料 事前申し込み不要
休館日	7㊦ 14㊦ 21㊦ 28㊦	
開館時間	9:00～16:00	
入館料	無料（当分の間）	

R8. 7 月の伊勢まるごと博物館

●二見エリア（最寄り館：伊勢シーパラダイス・マコンデ美術館）

賓日館（ひんじつかん）		耐震補強を含む保全整備工事等のため、令和8年3月1日より長期休館となります（令和13年度までの予定）。 平成15年11月から22年4か月、ありがとうございました。 リニューアル後の賓日館をお楽しみにお待ちしております。
休館日	—	
開館時間	—	
入館料	—	

●二見エリア（最寄り館：賓日館・マコンデ美術館）

伊勢シーパラダイス【水族館】 ☎0596-42-1760		【距離感ゼロの衝撃が笑顔に！】 日本一動物との距離感が近いことをコンセプトにした水族館。超絶かわいい「ツメナシカワウソ」との握手をはじめ、柵なしで見ることができる生き物たちとのゼロ距離イベントを毎日開催♪ ●伊勢シー 夏のタツ祭り！！ 7/1㊥～8/31㊥ 当館が記念日制定した7月7日「タツノオトシゴの日」にあわせて開催される夏イベント！“透明標本づくり体験”や“タツノオトシゴ総選挙”などタツノオトシゴの魅力を楽しく学べる企画が満載です！ ●映像・音楽が融合した新たなデジタルアート 「祈りの海、光の道 ～時を越え受け継がれる伊勢の旅～」 伊勢参りのはじまりとされる「浜参宮」や、海とともに歩んできた伊勢の歴史・信仰を、実際に生きものが泳ぐ大型水槽と、映像・音楽が融合した空間で体感できる特別展示！！ イベントの詳しい内容やその他情報はHPをご確認ください。
休館日	なし 4・12月のみメンテナンス 休業有（詳しくは公式HP）	大人 2,400～2,800 円 （料金カレンダーはHP） 小中学生 1,200 円 幼児（4才以上） 600 円
開館時間	9:30～17:00 （最終入館 16:30） ※変動有り、詳細はHP	
入館料		

●二見エリア（最寄り館：伊勢シーパラダイス・賓日館）

マコンデ美術館 ☎0596-42-1192		●マコンデ彫刻 骸骨展 —死を超えて、生を彫る— 7/18㊥～10/18㊥ マコンデ彫刻の中でも「骸骨」を主題とした作品に注目します。骸骨は死の象徴にとどまらず、生きる人間のように語り、考え、日常を営む存在として表現され、ユーモアや人間味を帯びています。自由で躍動的な造形を通して人間や社会の姿を映し出し、死を超えて「生」を感じさせる独創的な世界をご紹介します。
休館日	7㊥ 14㊥ 21㊥ 28㊥	一般 1,000 円 高校生 800 円 小・中学生 600 円
開館時間	9:00～17:00 （最終入館 16:30）	
入館料		